

平成 26 年 10 月 21 日  
薬事・食品衛生審議会  
安全技術調査会資料

日本赤十字社

## シャーガス病に対する安全対策の進捗状況について

### 1. 安全対策

○平成 24 年 10 月 15 日採血分より開始

- 中南米滞在歴等確認票の 1～3 のいずれかに該当する方に、献血の受付時に申告をお願いする。
- 該当献血者の血液は、血漿分画製剤用の原料血漿として利用する。(製造制限)

○実施状況

平成 26 年 8 月 31 日現在(全採血者数 : 9,718,685 人)

分類	安全対策 対象者数	対採血者数比
1.中南米諸国で生まれた、又は育った。	4,823 人 <sup>1)</sup>	0.050%
2.母親が、中南米諸国で生まれた、又は育った。	823 人 <sup>2)</sup>	0.008%
3. (1.に該当しない方) で中南米諸国に通算 4 週間以上滞在した。	16,196 人	0.167%
計	21,842 人	0.225%

1) 分類 1+2 に該当する人を含む。

2) 分類 2+3 に該当する人を含む。

## 2. 疫学調査

① 実施期間：平成 25 年 1 月 8 日～平成 26 年 8 月 31 日

(延べ採血者数：7,408,616 人)

愛知・岐阜・三重・静岡県血液センター先行実施：平成 25 年 1 月 8 日開始

全センター実施：平成 25 年 4 月 23 日開始

② 検査法：ELISA 法 (Ortho 社)

分類	疫学調査 対象者数	安全対策 対象者数	調査応諾率
1.中南米諸国で生まれた、又は育った。	1,966 人 <sup>1)</sup> (1,922 人)	3,726 人 <sup>1)</sup> (3,094 人)	52.8% (62.1%)
2.母親が、中南米諸国で生まれた、又は育った。	224 人 <sup>2)</sup> (216 人)	642 人 <sup>2)</sup> (476 人)	34.9% (45.4%)
3. (1.に該当しない方) で中南米諸国に通算 4 週間以上滞在した。	5,105 人 (4,886 人)	11,100 人 (7,682 人)	46.0% (63.6%)
計	7,295 人 <sup>3)</sup> (7,024 人)	15,468 人 (11,252 人)	47.2% (62.4%)
検査実施状況	陰性：7,293 人		
	陽性：2 人		

1) 分類 1+2 に該当する人を含む。

( )：実人数

2) 分類 2+3 に該当する人を含む。

3) 採血者数比：0.098%